

RPAソフトウェア導入業務 仕様書

本仕様書は、郡山地方広域消防組合（以下「本組合」という。）が発注する「RPAソフトウェア導入業務」（以下「本業務」という。）を受託する者（以下「受注者」という。）が履行すべき業務内容について、必要な事項を定めるものとする。

1 調達目的

職員自らがシナリオを作成できるRPAソフトウェアを導入し、定型業務等の自動化を行い、業務負担低減を図ることを目的とする。

2 契約期間

契約締結日から令和8年3月31日（火）まで

3 履行期間

令和7年4月1日（火）から令和8年3月31日（火）まで

4 調達内容

RPAソフトウェアライセンス

【開発版】 1ライセンス

【実行版】 2ライセンス

5 仕様

(1) 以下のOS及びソフトの自動化に対応していること

Windows11、Windows Edge、Google Chrome、Windows上で動作する業務システム

(2) シナリオ作成は、業務実施の際のマウス、キーボード操作を記録して作成する方式、及びアクティビティを配置してロジックを作成する方式の両方に対応していること。

(3) マウス、キーボード操作の記録対象は、デスクトップアプリケーションとともに、Webブラウザ操作も含むこと。

(4) アプリケーション操作対象の指定方法として、UI要素認識、座標指定、画像認識のいずれにも対応できること。

(5) シナリオの保守性を上げるため、変数やサブルーチンが定義でき、それぞれに日本語の名前が使用できること。

(6) Webページ上に表示されている情報を簡単に抜き出せる、Webスクレイピング機能を有すること。

(7) Excelファイルで記述された申請書などに対して、その記述内容を簡単に取得できる機能を有すること。

(8) シナリオの一部のみを実行して動作を確認できる。部分実行機能を有すること。

- (9) 指定した日時にシナリオを実行する、スケジュール実行機能を有すること。
- (10) 実行したシナリオにエラーが発生した場合は、実行履歴からエラー要因が確認できること。
- (11) エラー発生時の例外処理をシナリオ内に記述できること。
- (12) 作成したシナリオは、複数端末で共有できること。
- (13) UI、取扱説明書は日本語で提供されること。
- (14) ソフトウェアは端末にインストールし、サーバー上での動作を前提としないこと。
- (15) ライセンスとしてフローティングライセンスが採用でき、使用するPC、ユーザーを限定せずに利用できること。また、フローティングライセンス管理用サーバーを別途、構築せずに運用できること。
- (16) インターネットに接続しない状態でも使用できること。
ただしこの場合は、フローティングライセンスでの運用はせず、特定のPC上のみで動作するノードロックライセンスとして利用できればよいこととする。
- (17) ソフトウェアにバージョンアップ等があった場合、無償でアップデートが可能であること。
- (18) ソフトウェアの使用方法を学習するためのeラーニングが利用できること。
- (19) ソフトウェアの操作方法や、障害対応時に問合せできるヘルプデスクが設置されていること。問い合わせは、メール、電話、Web面談等、いずれかの方法が利用できること。
- (20) 問合せ対応時間は、9：00～17：15（土日、祝日を除く）であること。